

2024

ディスクロージャー誌

JA中野市の現況

令和6年8月

Disclosures
JA
Mitsuba
City
Annual
Report
2024

ごあいさつ

平素より、私ども J A 中野市をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

今年も高温や凍霜害などの気象災害による農作物への影響が心配されましたが、生産者皆様のご努力により概ね生育も順調に進み、実りの秋となることができました。

そのような中、上半期の事業では、農業生産基盤強化に向けた J A 独自の「園芸特別対策事業」の継続や補助事業を活用した「産地生産基盤パワーアップ事業」などへの取り組みを進めるとともに、他 J A と連携したトップセールス、実需者向け拡販対策や消費宣伝会・SNSなどを活用した多角的な宣伝を実施したことで、果実や菌茸類を中心に堅調な販売となりました。

引き続き、J A 中野市では農業振興開発事業を活用した施設化の推進など、生産基盤強化により「J A 中野市のままであり続ける」ための取り組みを進めてまいります。

積極的な情報開示を通じて経営の透明性を高め、当 J A に対するご理解を深めていただくために、このたび半期開示を行いました。J A 中野市では、J A バンクの一員として、安心と信頼の提供につとめてまいります。

最後に、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。

令和 6 年 1 1 月

代表理事組 会長 望月 隆

J A 中野市の概要（令和 6 年 8 月末）

当組合の営業地区	中野市の全域（旧豊田村地区を除く）	
組合員の状況	正組合員 3, 746 人	准組合員 4, 042 人
役員の状況	理事 17 人	監事 4 人
職員の状況	正職員 154 人	契約職員 133 人
出資金の状況	2, 519, 199 千円	2, 519, 199 口

I. 地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当組合は、中野市（旧豊田村地区を除く）を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、J A の事業活動を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

2. 地域からの資金調達の状況

地域の皆様からお預かりした貯金・積金の残高は、今年度 8 月末において 94, 858, 162 千円となっております。当組合では、県下統一商品のほか、金利優遇定期貯金「メンバーズ G O」、年金受給者向け定期貯金「年金定期貯金四つ葉」等のオリジナル商品を開発し、皆様からお預かりする資金について、金利面や特典によって皆様にご満足いただけるよう心がけております。

3. 地域への資金供給の状況

地域の皆様への貸出金残高は、今年度 8 月末において 30, 661, 971 千円となっております。この内訳は組合員等への資金供給 25, 505, 688 千円、地方公共団体等 477, 432 千円、その他 4, 678, 851 千円です。

地域農業者等の資金ニーズに合わせ、農業施設の建設、農業器具機械の購入資金に対応する農業近代化資金などの制度融資や農業経営の安定を目的とした営農資金等、農業経営向上のため幅広い資金対応を行っております。また、生活資金においては、県下統一ローンのほか、農協独自要綱による資金を用意し、地域住民の皆様の生活の向上に貢献できるよう努力しております。

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化との係わりとして、市内保育園、幼稚園、小学校等との食農教育活動への参画、学校給食への地元農産物の提供に係る支援、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じた地域との交流を積極的に行っております。

また、年金受給者を対象に市内事業提携協力店舗でお得なサービスを受けられる「年金得とくカード」の配布を行い、地域の皆様との繋がりに役立つような活動を行っています。

今後も引き続き、地域の皆様に貢献できるよう広報誌などを通じた情報提供に心がけ、更には各種機能充実を図ることに より、より一層の地域貢献ができるよう努力いたします。

II. 財務状況や事業に関する開示項目

1 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の状況（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和6年8月末	令和6年2月末	増減
破産更正債権およびこれらに準ずる債権	1,894	1,939	△44
危険債権	2,548	2,473	75
要管理債権	5	5	0
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	5	5	0
正常債権	26,274	25,704	570
合計	30,723	30,121	601

(注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

2. 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

3. 要管理債権

4. 「三月以上延滞債権」と5. 「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

4. 三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

5. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

6. 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

2 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和6年8月末	令和6年2月末
24.85%	22.86%

(注) 令和6年8月末の単体自己資本比率は、新BIS規制の基準に基づき算出しています。なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、令和6年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

3 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和6年8月末	令和6年2月末	令和5年8月末
貯金	94,858	95,909	92,038
貸出金	30,661	30,064	30,813
預け金	65,480	68,337	61,919
有価証券	3,420	3,418	3,416

4 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	令和6年8月末			令和6年2月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	3,418	3,119	△299	3,418	3,242	△176

(注) 1. 令和6年8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

J Aバンク

中野市農業協同組合
〒383-8588長野県中野市三好町1-2-8
TEL0269-22-4191・FAX0269-22-7883
<https://www.ja-nakanoshi.iijan.or.jp/>